

農業委員決まる

会長に小山氏

代理に高橋氏を選出



会長 小山久司氏



会長職務代理 高橋 隆氏

任期満了に伴う月潟村農業委員会委員の選挙が、去る7月6日に告示され、同日に立候補届出が締め切られました。立候補者数が定数ちょうどであったため、7月11日の選挙会で10人の無投票当選が決まりました。

また、選挙による委員以外の選任委員についても4人が決定し、併せて14人の農業委員が7月20日付で就任しました。

7月21日には、農業委員会の初総会が開催され、会長に小山久司氏、会長職務代理に高橋隆氏がそれぞれ互選されました。

- | | |
|------|------------|
| 会長 | 小山久司 (選挙) |
| 会長代理 | 高橋 隆 (選挙) |
| 委員 | 曾山幸市郎 (農協) |
| 委員 | 曾山毅一郎 (選挙) |
| 委員 | 大橋正一 (選挙) |
| 委員 | 石塚清司 (選挙) |
| 委員 | 原 基三 (選挙) |
| 委員 | 山田由市 (学職) |
| 委員 | 登石新市 (選挙) |
| 委員 | 北 俊英 (選挙) |
| 委員 | 佐藤邦夫 (共済) |
| 委員 | 深澤幸雄 (学職) |
| 委員 | 斎藤作一 (選挙) |
| 委員 | 河井秋弘 (選挙) |
- (敬称略)

子供の危ない遊びにご注意

夏も本番になり、子供たちの夏休みも手つだい、色々な遊び方をします。

また、お父さんやお母さんたちも、今年の夏は短時間と相まって休暇取得はほとんどと活発になりそうです。ところで、子供達は久しぶりの開放感から、危険な場所や遊ぶことが多くなります。最近、電柱や鉄塔にのぼったり、電線の近くで釣竿を揚げたりして感電した事故がありました。このように高い電圧の電線には、近づいただけで感電し大怪我をすることがあります。危険な場所での遊びには注意しましょう。



電線の近くでの魚釣りに注意

交通安全標語を募集します!

県内の交通事故が激増しています。交通事故を防止するためにはどうしたらよいか、県民のどなたからも、交通問題に目を向けていただき、事故防止の方法を考え、交通安全を進んで実行していただけるような標語を、次のように募集します。ただし、未発表の自作作品に限りません。

◆応募方法
○郵便はがきに作品1点ごとに書いて下さい。

※県交通安全協会へ直接持参される方は、郵便はがきと同じ大きさの用紙に書いて下さい。○作品には、住所・氏名・職業又は学校名・学年を、合わせて記入して下さい。

◆送付先
〒950 新潟市新光町6番地4
新潟県トラック総会館4F
(財)新潟県交通安全協会

◆締め切り
平成5年9月10日(金)必着
※詳しくは、新潟県交通安全協会(☎025-285-3755)又は、白根地区交通安全協会(☎372-4800)へお問い合わせ下さい。

1994年版 県民手帳

予約申込受付中

1994年版の県民手帳が発行されます。今年はグレーとワインレッドの2種類です。県内のイベント、催し物、まつり、文化、レジャー情報のほか、あらゆるデータが入っている手帳です。ご希望の方は、9月3日(金)まで役場総務課に現金を添えて申し込んで下さい。

1冊 380円

歳時記

雪渓

高い山の頂に残った雪渓が、真夏の強烈な太陽を受けて白銀に輝くさまは、心洗われる風景です。夏山登山の魅力の一つは、この雪渓です。雪渓というのは、高山のへこんだ斜面や深い溪谷をうずめた雪が、夏も消えずに残っているものです。水河の侵食作用によってできたカール(巻き谷)によく見られます。盛夏は溶けてしまうものもありますが、万年雪として残っているものもあります。雪渓は、表面が融解や凍結を繰り返して、氷のようになっています。

有名な雪渓は、剣岳(富山県)の剣沢雪渓、立山(富山県)の内蔵助雪渓、白馬岳(長野・富山県)の白馬大雪渓などです。特に白馬は、お花畑が魅力です。雪渓のある山には、高山植物の群落が見られることが多いです。

ほとんど若い登山者でしたが、最近では中高年者の登山熱が盛んになり、多くの人が雪渓を楽しむようになりました。交通が便利になり、雪渓のそばまで車道ができ、雪渓バスツアーでカラフルなスキーウェアに身を包んだ団体が、どっと押し寄せる風景も見られます。このため、雪渓の一部を滑走禁止にしているところもあります。

八月一〜七日は、「観光週間」です。わたしたちの貴重な観光資源(自然や名所・旧跡など)を一人一人が大切に、あとからくる人も気持ちよく楽しめるように、ルールやマナーを守って観光を楽しみましょう。

人権擁護委員 「功績」を讃えられて表彰

村の人権擁護委員には、諏訪三零・小林寅雄の両氏が法務大臣より任命され活躍しておられます。この度、新潟市において(6月23日)県大会が開催されました。その席上で下記のとおり受賞されました。今後一層の活躍を期待しています。

◎法務省人権擁護局
局長感謝状 諏訪三零 殿

◎新潟県人権擁護委員連合会
会長表彰 小林寅雄 殿

防災行政無線機の取扱いについて

各家庭において、防災行政無線個別受信機の乾電池ランプがボカボカ点滅しているのが多く見受けられます。本来、乾電池は停電時に電源から切り替わるものです。点滅した状態で乾電池を入れたままにしておくと乾電池が液漏れして腐食する原因になりますので、点滅時は即、新しい電池と交換して下さい。電池は単二電池4個で受信機裏面から取り替えてください。

1灯式信号機が登場

7月6日、大字月潟新道交差点に、新しく1灯式信号機が設置されました。この信号機は、赤と黄の点滅信号で、ドライバーや歩行者のみなさんに注意をうながしてくれます。さて、今年の県内の交通事故は、近年に比べて多く発生しており、月潟村においても、死亡事故1件を含む8件(平成5年7月末現在)が発生しております。ひとりひとりが正しい交通ルール、交通マナーを身につけ、実践することにより、交通事故防止につとめましょう。